



新年のご挨拶は  
 阿弥陀様にいたしましょう

## 元旦会

平成28年1月1日 午後2時  
 天真寺本堂



## 光壽無量 慶賀新年

住職 西原恵照



人に夢と書いて、「儂(はかな)い」と読みます。昨年を顧みると、新年を迎えたと思ったら春彼岸・お盆・秋彼岸・報恩講とあっという間に、一年が過ぎ去ってしまいましたが、今年は儂く過ぎることがないようにどう過ごしましょうか。



蓮如上人のお言葉を集めた『蓮如上人御一代記聞書』の中に、「勸修寺村の道徳、明応2年正月1日に御前へまいりたるに、蓮如上人、おおさせられそうろう。道徳はいくつになるぞ。道徳、念仏もうさるべし…」というお言葉があります。

蓮如上人の元でよくお聴聞していた道徳が、元旦に蓮如上人に「新年おめでとございます」とお決まりのご挨拶を申し上げたところ、蓮如上人は「道徳はいくつになった?」と聞かれました。日頃からよく知る道徳のこと、歳はもちろん知っておられるだろうに、改めて「いくつになった?」と尋ねられたのです。その意味するところをうかがうと、「人生はあっという間に過ぎ去ってしまうぞ!一刻も早く人間に生まれた目的を達成しなさい。目的を達成してこそ、めでたいのだぞ!」とのおさとしではないでしょうか。蓮如上人はあらゆる機会を通じ、「信をとれ、信をとれ」とご催促して下さいます。

儂い人生で終わることなきように、皆様と一緒に、この一年真剣に聴聞に励み、人生の目的を達成したいものであります。本年もどうぞよろしくお願い致します。



日	月	火	水	木	金	土
			新年のご挨拶は 阿弥陀様にいたしましょう		1元日 14:00元旦会	2 10:00 納骨堂合同参拝
3 7:00日曜礼拝	4	5	6	7	8 11:00れんげ会 新年会♪	9 10:00 あんのん堂合同参拝 (京都・大谷本廟内)
10 7:00日曜礼拝	11成人の日	12	13 12:30ヨガ教室	14	15	16 13:30グランドゴルフ
17 7:00日曜礼拝	18	19 12:30踊り教室	20 11:00写経会 13:30法話会	21 【講師】 加戸利門師(東京)	22	23 15:00壮年会 「お正信偈に聞くVol.9」
24 7:00日曜礼拝 15:00雅楽教室	25	26	27 12:30ヨガ教室	28	29	30
31 7:00日曜礼拝					〈来月の予定〉 20日「法話会」	

### 天ちゃんの一言

★ ご協力お願い致します!一緒に「お寺活動」しませんか

天真寺はご門徒さんのお力で成り立っています。お盆やお彼岸など法要の運営や、毎月の例会などさまざまな活動をしています。お寺では一緒に活動して下さる方を大・大・大募集中です!!まずはお気軽にお寺に足を運び、声をかけて下さいね。ご協力の程、どうぞどうぞよろしくお願い致します。

★ 婦人会では親睦の「新年会」楽しい昼食会にご参加下さい

1月8日11時、初顔合わせです。申込不要、当日お寺に来ていただければ大丈夫。門信徒女性ならどなたでも大歓迎です♪ご参加お待ちしております。

★ 築地本願寺成道会布教大会 6年ぶりのご縁をいただきました

お釈迦様がおさとりをひらかれた日をお祝いして布教大会が開かれました。副住職は3番手として登場、当門様のお言葉を講題にしてお話させていただきました。応援団としてれんげ会の方がお聴聞下さいました、感謝!!

★ 「永代合葬墓」をお考えの方は、お気軽にご相談下さい

「やすらぎ堂」(松戸・大町やすらぎパーク内)、「あんのん堂」(京都・大谷本廟内)があります。遠方からの改葬も可能です。将来の維持が心配、跡継ぎがない等のお悩みがある方はご相談下さい。

### 門信徒会 入会案内



浄土真宗のみ教えと一緒に聴きませんか。入会は随時受付中です。

毎月、寺報と仏教冊子を配布し、行事や法座の案内を致します。年会費は、一戸三千元です。

## 天真寺

〒270-2251  
 千葉県松戸市金ヶ作106番地  
 TEL 047-389-0808  
 FAX 047-389-0809

www.tenshin.or.jp



お聴聞の一年を！お参りしましょう

# 新年法話会

[日時] 1月20日(水)

11:00 写経会 参加自由です

13:30 法話会 新年ならではの！  
お供餅のお汁粉接待

かど り えん  
[講師] 加戸 利 円 師  
(本願寺派布教使・東京円通寺住職)

年回法要やご命日もご縁にお参り下さい  
過去帳をお持ちの方は、お供え致します

どなたでもご自由にお参り下さい

■無料送迎車 お気軽に利用下さい！

12:30小金原マルエツ駐車場→12:40栗ヶ沢公園前→13:00JR新八柱駅南口メガネスーパー前→13:15新京成常盤平駅北口福太郎駐車場  
※送迎希望の方はお寺までお知らせ下さい

## 平成28(2016)年 年 回 表

ご法事は、お寺か自宅でご命日前後におつとめ下さい。なお、納骨の場合は墓前でもおつとめ致します。ご家族の都合によって命日後になっても構いません。一人でも多くの方がお参りできる日を選びましょう。また日の善悪は一切問いませんので、ご心配なく。

お寺への日時相談は、早めにお問い合わせ致します。分からないこと不安なことは、お気軽にお寺にご相談下さい。ご法事は亡き方を偲び、今を生きる私たちが仏法に親しむ尊いご縁です。大切におつとめしましょう。

750回大遠忌・開基300年・初代住職13回忌  
記念報恩講が無事つとまりました



### グランドゴルフ下期結果

12月5日(土)今年度下期の最終戦が行われ下期(6~12月)の成績が確定しました。今年度下期の優勝者は群を抜いた成績の大久保潔さん、準優勝は小林繁夫さんでした。特に大久保さんはホールインワン9回、ベストグロス69.4、ラウンド平均19.38とすばらしい成績でした。(全成績はお寺の掲示をご覧ください)

又、ホールインワンは下期42回達成され皆も大幅にレベルアップしている結果となり新年度が楽しみです。

初心者歓迎ですので皆さんも是非参加して下さい。お待ちしております。(記：若松嶺夫さん)

1周忌	平成27(2015)年亡
3回忌	平成26(2014)年亡
7回忌	平成22(2010)年亡
13回忌	平成16(2004)年亡
17回忌	平成12(2000)年亡
23回忌	平成 6(1994)年亡
25回忌	平成 4(1992)年亡
27回忌	平成 2(1990)年亡
33回忌	昭和59(1984)年亡
50回忌	昭和42(1967)年亡
100回忌	大正 6(1917)年亡

## 本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

■ 副住職 西原龍哉

「元旦や  
今日のいのちに  
遇う不思議」



(木村無相)

あっという間に過ぎゆく日々であります。足下を見つめ、目には見えないおかげさまに思いをいたし、「南無阿弥陀仏」と声の仏様となって下さった阿弥陀様のお心を味わいながら、一日一日を大切に過ごしていきたいと思えます。

本年もご指導の程、よろしくお願い致します。

■ 坊守 西原悦子

お慈悲に支えられ、導かれ、ご門徒の皆様とともに手を取り合い、日々を歩ませていただきたくと思えます。



お聴聞を続けることで、人生は広く深くなります。今年も皆様とお聴聞出来ますことに感謝致します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

■ 前坊守 西原敏子

生かされている今を喜び、日々を大切に感謝の日暮しをしたいと思います。



■ 衆徒 山口武典

あけましておめでとうございます。後期高齢を迎えました。お念仏をいただき、感謝の心で精進出来ますようよろしくご指導願います。



■ 衆徒 井上静香

「いのち まいち  
あたらしい」



限りあるいのちをいただいて生きる一年です。精進を忘れず、柔らかな心を持って過ごしたいと思います。お念仏を慶ぶお寺のお仲間が増えること、願っています。

■ 衆徒 名種木乃実

光寿二無量  
慈光照護のもと皆様におかれましては益々お念仏相続のこととお慶び申し上げます。



毎月第4土曜日に開催されている壮年会法座「お正信偈に聞く」が1月から後半に入ります。毎回一つ一つのご文をひも解くことで、改めて阿弥陀様のお心を聞かせていただいております。時にはご質問の中で気づかせていただくこともあり、とてもありがたい時間を頂戴しています。本年もどうかよろしくお祈り申し上げます。

■ 総代・門信徒会会長 熊谷昭二

明けましておめでとうございます。



共に念仏の教えを聞き行ずる私たちにとって、門信徒会が「御同朋、御同行」を実践する場として、また「互いにうやまい助けあう」集まりとして、各行事に一人でも多くの方々にご参加頂けますよう努力してまいります。

## 報恩講にお参りして れんげ会 武安洋子さん



11月2日、天真寺れんげ会の有志7名で築地本願寺に報恩講のお参りをさせていただきました。一年で最も大切なご法要ということで、駐車場は大型バスが沢山駐車していて、遠くからもお参りなさるのだと感心しました。

受付で報恩講のしおり他、冊子を頂き読んでみると、まだまだ未熟で理解できないことが沢山あると反省しきりです。

正信念仏偈のお勤めの後、九州からいらした内藤昭文先生がご法話の前に親鸞聖人のお生まれになった1173年は「人ひとなみ」と覚えよう。ご往生された1263年は「一人といえども、二人連れ。六字のみ名(南無阿弥陀仏)と二人連れ」と覚えるとよいとお話がありました。確かに覚えやすく、二人連れというところは、安堵感があります。

首都圏東京の中心にある築地本願寺のスローガンは、「遇えてよかった」というそうです。お念仏を慶ぶ人とご縁を通し阿弥陀如来に手を合わせ、お念仏を称えつつ御恩報謝の生活を送るよう努力していきたいと思いました。